

ガスふろ給湯器

取扱説明書

リモコン操作編

リモコン型番

138-N077型

まずはじめに

ご使用前に

お湯・シャワー

おふろ

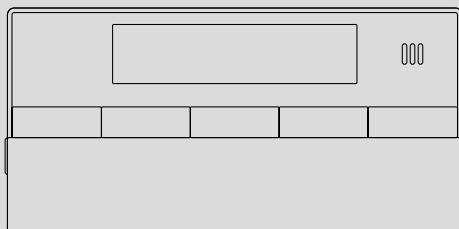
その他の機能

ユーザー設定

困ったとき

ご参考

浴室リモコン



この取扱説明書の見かた

このたびは大阪ガスの浴室リモコンをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- この取扱説明書は別冊の機器本体編の取扱説明書(保証書付)と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

リモコン操作に関する内容のみ記載しています

- ガスふろ給湯器については、別冊の機器本体編の取扱説明書で説明していますので、併せてお読みください。
- その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

絵表示の説明

» **しきみ** リモコンやガスふろ給湯器のしきみ

★ **ヒント** 使いかたのヒント

♪ **注意** ご注意ください

► **参考** 参照先 または 参照ページ

文中の(P○)の数字は参照ページを表します

説明中のリモコン表示画面は一例です

実際の表示画面は、設置状態や使用状況によって異なります。

お使いの製品の製品タイプを確認してください

この製品シリーズは、製品タイプ(全自動タイプ／自動タイプ)によって異なる機能があります。機器本体編の取扱説明書「製品タイプ・製品の型番をご確認ください」をご確認のうえ、必要なページをお読みください。

こんなことができます

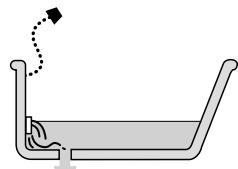
運転スイッチを「入」にして
給湯栓やシャワーを開けると
お湯が使えます



自動でおふろ沸かしができます
また、お湯をあつくしたり、ぬるくしたり、
増やしたりすることもできます



おふろの配管を
きれいなお湯で流します
〈おふろ配管クリーン〉



使い勝手にあわせて
いろいろな設定が変更できます

お湯・シャワー

おふろ

その他の機能

ユーザー設定

まずはじめに

この取扱説明書の見かた	2
こんなことができます	3
もくじ	4
必ずお守りください(安全上の注意)	5

ご使用前に

各部のなまえとはたらき(リモコン)	6
スイッチ部	6
表示画面	8
時計をあわせる	10

お湯・シャワー

お湯を出す	11
お湯の温度を調節する	12

おふろ

おふろを沸かす<ふろ自動>	13
全自動タイプと自動タイプで、 お湯はりのしくみが異なります	13
浴槽が空の状態から沸かす場合	14
自動保温・自動たし湯の時間を変更する	16
残り湯を沸かし直す場合	17
沸き上がりのふろ温度を調節する	18
沸き上がりのふろ湯量を調節する	19
ぬるいおふろのお湯を沸かす<追いだき>	20
おふろのお湯を増やす<たし湯>	22
おふろのお湯をぬるくする<たし水>	23
おふろ沸かしを予約する<ふろ予約>	24

その他の機能

ふろ配管クリーンについて	26
リモコンの音量を変更する	27

ユーザー設定

使い勝手にあわせて設定を変更する	28
------------------	----

困ったとき

故障・異常かな?と思ったら	30
設定したふろ湯量にならないときは(水位のリセット)	31

ご参考

アフターサービスについて	32
リモコン音声一覧	33
設定範囲と初期設定	34
冬期の入浴について	34

必ずお守りください(安全上の注意)

機器本体編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

！警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

！注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願ひ

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

！警告

シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたりしない



禁止

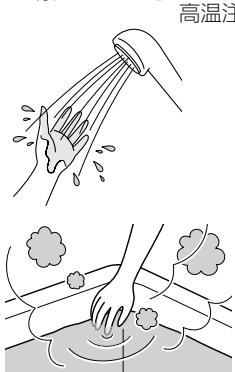
高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する



高温注意

60°Cの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
やけど予防のため。



浴槽の湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。

！注意

リモコンには磁石を使用しています

磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

リモコンのスピーカーに耳を近づけない



禁止

大きな音が出る場合があり、聴覚障害などを引き起こす原因になります。

お願ひ

リモコンは0°C～50°Cの室温で使用する

故障の原因になります。

リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない

ミストサウナを使用される場合も、50°C以下の室温でご使用ください。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

リモコンのふたに衝撃を与えない

リモコンのふたが破損する原因になります。
ふろふたを取り扱うときなどは、リモコンのふたに当たらないよう注意してください。

リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤を使用しない

変色や変形・割れなどの原因になります。

リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない

変色などの原因になります。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

各部のなまえとはたらき(リモコン)

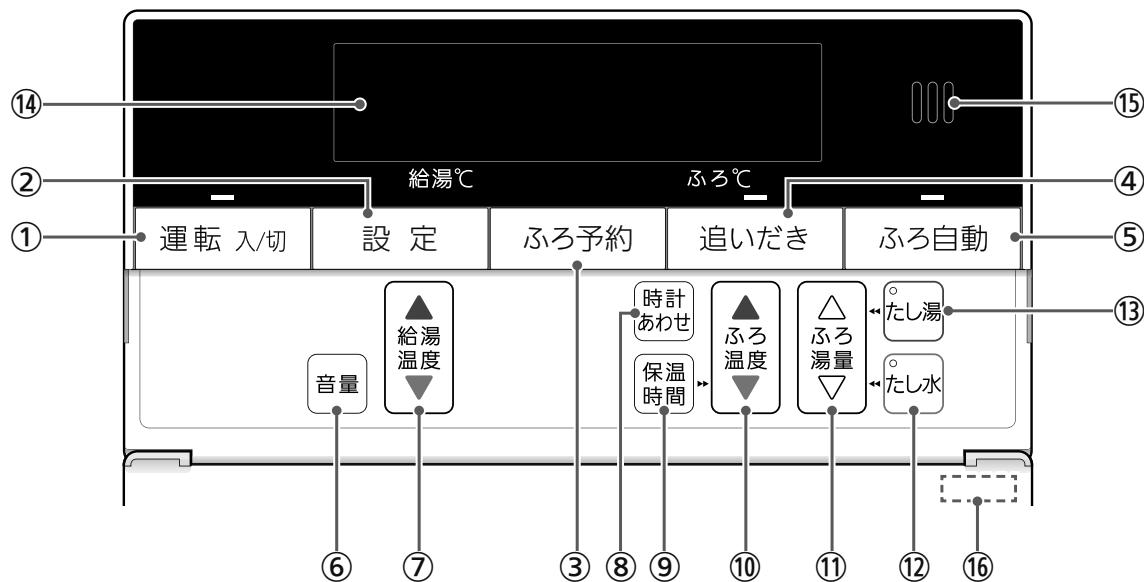
スイッチ部

各スイッチは押して操作します。

スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。

(ふたを開けた状態です)

● 浴室リモコン <別売品>



① 運転スイッチ・ランプ

運転の「入」「切」に。

② 設定スイッチ

使い勝手にあわせて設定を変更するとき。(P28)

③ ふろ予約スイッチ

お好みの時刻におふろを沸かすよう設定するとき。(P24)

④ 追いだきスイッチ・ランプ

ぬるいおふろのお湯を沸かすとき。(P20)

⑤ ふろ自動スイッチ・ランプ

おふろにお湯をためて沸かすとき。(P14)

⑥ 音量スイッチ

リモコンの音量を変更するとき。(P27)

⑦ 給湯温度スイッチ

- ・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P12)
- ・その他の設定を変更するとき。

⑧ 時計あわせスイッチ

時計をあわせるとき。(P10)

⑨ 保温時間スイッチ

自動保温・自動たし湯の時間を変更するとき。(P16)

⑩ ふろ温度スイッチ

- ・ふろ温度の設定に。(P18)
- ・自動保温・自動たし湯の時間を変更するとき。(P16)

⑪ ふろ湯量スイッチ

ふろ湯量・たし湯量・たし水量の設定に。(P19,22,23)

⑫ たし水スイッチ・ランプ

おふろに水をたしてぬるくするとき。(P23)

⑬ たし湯スイッチ・ランプ

おふろにお湯をたして増やすとき。(P22)

⑭ 表示画面

- ・リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。

お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(おふろの機能を使った場合は約1時間)たつと、表示が消えます。

(運転ランプとふろ予約中のふろ予約マークは点灯)

- ・スイッチを押したり、お湯を使ったりすると、「表示の節電」を解除します。

※下記のスイッチは、1回押すだけで「表示の節電」を解除し、同時に機能もはたらきます。

ふろ自動スイッチ	追いだきスイッチ
たし湯スイッチ	たし水スイッチ

・給湯温度を60°Cに設定している場合は、安全のため、「表示の節電」はしません。

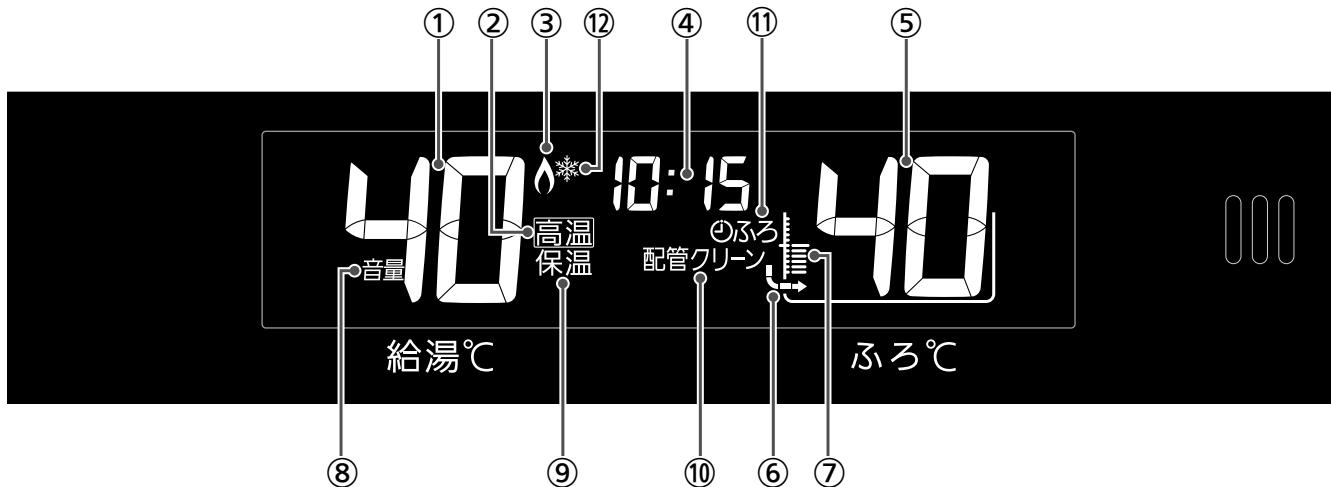
・ふろ自動ランプ点灯中は、「表示の節電」はしません。

⑮ スピーカー**⑯ リモコン型番**

表示画面

下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって、異なる表示をします。

● 浴室リモコン <別売品>



(つづき)

① 給湯温度表示

② 高温表示

給湯温度を60°Cに設定したときに点灯。(P12)

③ 炎マーク

給湯・お湯はり・追いだき・保温など、燃焼中に点灯。

④ 時計表示

故障表示

不具合が生じたときに表示。(機器本体編の取扱説明書参照)

たし湯量/たし水量表示

たし湯量・たし水量の設定中に点滅。(P22,23)

⑤ ふろ温度表示

ふろ湯量表示

ふろ湯量の設定中に点滅。(P19)

⑥

おふろを沸かしているときや、浴槽への注湯(注水)中に動きます。(P14,20,22,23,26)

※自動保温・自動たし湯時は表示しません。

⑦ ふろ湯量目盛

- ・ふろ湯量を目盛で表示。
- ・ふろ自動ランプ点滅中に動きます。(P14)

⑧ 音量表示

音量の表示中に点灯。(P27)

⑨ 保温表示

追いだき保温中に点灯。(P20)

⑩ 配管クリーン表示

ふろ配管クリーン中に点灯。(P26)

⑪ ふろ予約マーク

ふろ予約中に点灯。(P24)

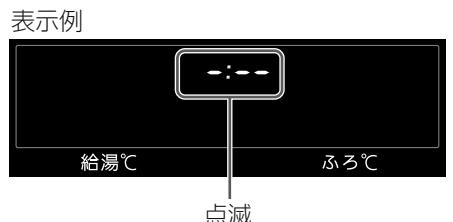
⑫ 凍結予防運転中マーク

凍結予防のためにポンプが作動しているときに点灯。(機器本体編の取扱説明書参照)

時計をあわせる

手順

1 ふたの中の時計あわせスイッチを押す



» しくみ

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

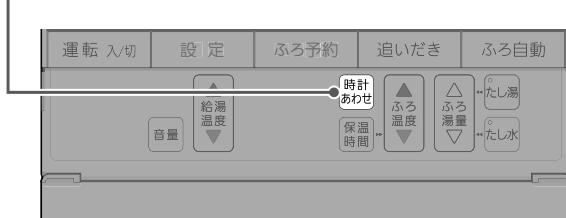
2 給湯温度スイッチを押して時計をあわせる



» しくみ

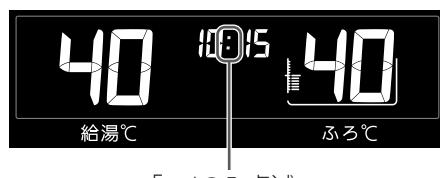
- 一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。

3 時計あわせスイッチを押す



【時計あわせ 完了】

表示例(運転スイッチ「入」時)



» しくみ

- 約60秒そのままにしても設定完了します。

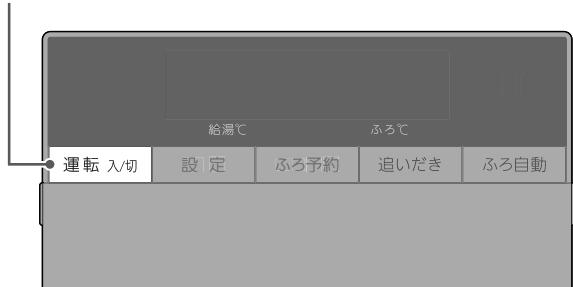
お知らせ

- 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「—:—」になる場合がありますので、時計をあわせ直してください。
- 運転スイッチ「切」時でも時計表示をするよう設定を変更できます。(P28の番号2)

お湯を出す

手順

1 運転スイッチを押して「入」にし、給湯温度を確認する



表示例



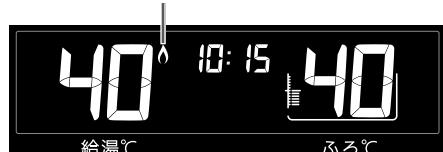
» しくみ

• 運転ランプ点灯。

2 給湯栓を開ける または シャワーを出す

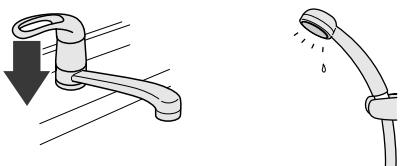


燃焼中 点灯

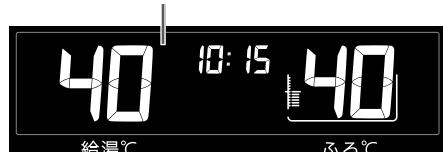


■ お湯を止めたいとき

給湯栓を閉める または シャワーを止める



消灯



⚠ 警告	<p>シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する</p> <p>60°Cの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。やけど予防のため。</p>
⚠ 警告	<p>シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたりしない</p> <p>高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。</p>

お湯の温度を調節する

手順

1 ①運転スイッチを押して「入」にし



②ふたの中の給湯温度スイッチを押して調節する

表示例



» しくみ

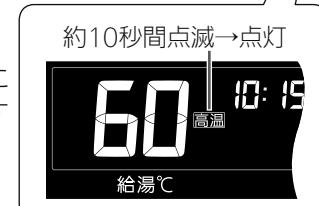
- 運転ランプ点灯。
- 1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44°C以上に上げるときは、1回ずつ押してください。
- 変更した温度は記憶します。

お湯の温度の目安

(°C)																
32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	55	60
ぬるめ 食器洗いなど	シャワー、給湯など										給湯など				高温	

← 給湯温度の上限(最高温度)を設定できます(P28の番号11) →

- 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- 夏季など水温が高いときに、低い給湯温度(ぬるめ、食器洗いなど)に設定した場合、設定された温度より高いお湯が出ることがありますので、必要に応じて水を混ぜ湯温を確認してからお使いください。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
- サーモスタット式混合水栓をご使用の場合、水栓によってハンドルの設定よりぬるいお湯が出ることがあります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5°C~10°C高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。



シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたりしない

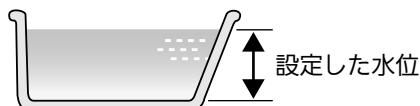
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

おふろを沸かす <ふろ自動>

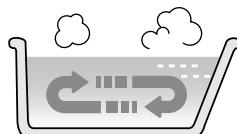
全自动タイプと自動タイプで、お湯はりのしくみが異なります

全自动 タイプ

設定したふろ温度・ふろ湯量(水位:cm)で
自動的にお湯はり

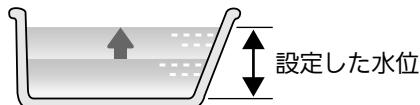


沸き上がり後は自動保温します



※「ごきげんオート」機能も
ついています。(下記)

お湯が減ると、自動的にたし湯して
水位を保ちます

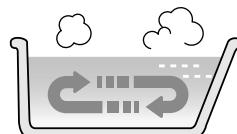


自動 タイプ

設定したふろ温度・ふろ湯量(リットル)で
自動的にお湯はり



沸き上がり後は自動保温します



お湯が減ったら
たし湯で増やすことができます(P22)



お湯の温度を調節する

おふろを沸かす<ふろ自動>

ぬるさを感じる前に追いだきます<ごきげんオート> /全自动タイプのみ

水位が上がると、
入浴したことをセンサーが
検知します。



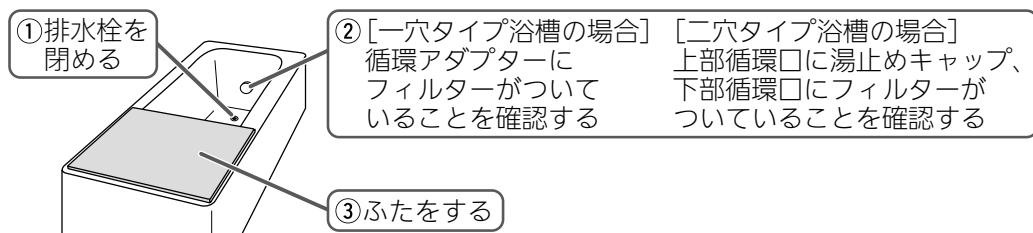
約30秒後に追いだきを開始し、
設定したふろ温度まで
あたためます。



- ふろ自動ランプ点灯中にはたらきます。ただし、以下の場合ははたらきません。
 - ・給湯使用中、給湯使用後から約1分間
 - ・自動保温・自動たし湯・追いだき・たし湯の終了後から約2分間
 - ・たし水の終了後から約15分間
 - ・追いだき保温中

浴槽が空の状態から沸かす場合

準備



手順

1 ①運転スイッチを押して「入」にし



②ふろ湯量・ふろ温度を確認する

表示例



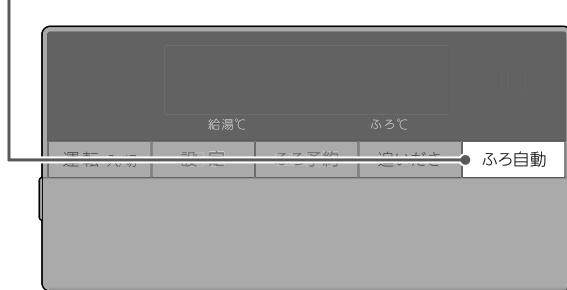
» しきみ

- 運転ランプ点灯。

► 参照

- ふろ温度調節(P18)
- ふろ湯量調節(P19)

2 ふろ自動スイッチを押して「入」にする



» しきみ

- ふろ自動ランプ点灯
→約10秒後点滅。

【ふろ自動 開始】





【沸き上がり】

» しくみ

- 入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせします。

【自動保温・自動たし湯】

※自動たし湯は全自動タイプのみ

» しくみ

- ふろ自動ランプ点灯。
- メロディでお知らせします。

■ ふろ自動をやめたいとき

■ 沸き上がり後、自動保温・自動たし湯の必要がないとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする

⚠ 警告



浴槽の湯温を手で確認してから入浴する

やけど予防のため。

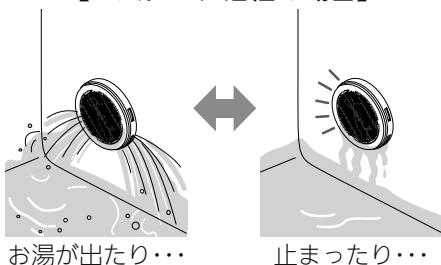
» しくみ

- ふろ自動ランプ消灯。

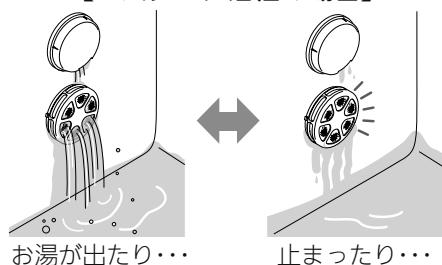
お知らせ

- ふろ自動を始めると、しばらくは浴槽の循環アダプターまたは循環口からお湯が出たり止まります。残り湯の量を確認しているため、故障ではありません。

【一穴タイプ浴槽の場合】



【二穴タイプ浴槽の場合】



- 水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりの初めに水が出る場合があります。
- ふろ自動ランプ点滅中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ自動を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- 入浴剤を使用するときの注意については、機器本体編の取扱説明書「必ずお守りください(安全上の注意)」をご覧ください。
- 沸き上がらないうちに、何度もふろ自動スイッチの「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることができます。
- 浴槽のお湯(水)を排水する場合は、ふろ自動スイッチが「切」になっていることを確認してください。

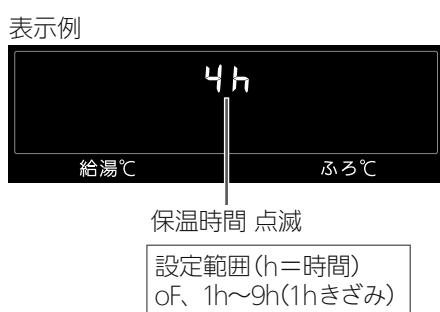
自動保温・自動たし湯の時間を変更する

手順

1 ①ふたの中の保温時間スイッチを押す



②ふろ温度スイッチを押して変更する



2 保温時間スイッチを押す



【保温時間変更 完了】

» しきみ

- 運転スイッチの「入」「切」に關係なく、変更できます。
- oFに設定すると、自動保温しません。(全自動タイプは自動たし湯もしません)

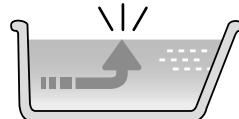
» しきみ

- 約10秒そのままにしても設定完了します。

残り湯を沸かし直す場合

全自動
タイプ

ふろ自動 を押すだけで、
設定したふろ温度・ふろ湯量で沸かし直しできます



自動
タイプ

一穴タイプ[®]浴槽

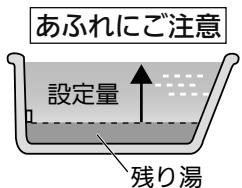
- 残り湯の量が充分あるとき
(循環アダプターがかくれているとき)
→ 「追いだき(P20)」で沸かし直してください

※ ふろ自動 でも沸かし直しできますが、
沸き上がりの湯量がばらつきます。
(あふれる場合があります)



- 残り湯が循環アダプターより下にあるとき
→ ふろ自動 で沸かし直してください

設定量分のお湯はりをするため、残り湯の量だけ
沸き上がりの量が増えます。



二穴タイプ[®]浴槽

- 残り湯の量が充分あるとき
(上部循環口がかくれているとき)
→ 「追いだき(P20)」で沸かし直してください

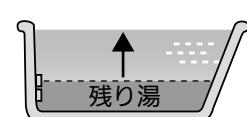
※ ふろ自動 でも沸かし直しできますが、
湯量が増えてあふれる場合
があります。



- 残り湯が上部循環口より下にあるとき

→ ふろ自動 で沸かし直してください

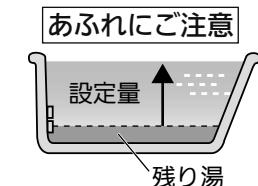
沸き上がりの湯量がばらつ
きます。
(あふれる場合もあります)



- 残り湯が下部循環口より下にあるとき

→ ふろ自動 で沸かし直してください

設定量分のお湯はりをする
ため、残り湯の量だけ沸き
上がりの量が増えます。



お知らせ

- 残り湯を沸かし直す場合は、ふろ自動で初めからお湯はりするよりも、沸き上がり時刻が遅くなります。(残り湯の湯温によって異なります)
ふろ自動で初めからお湯はりしたほうが、ガス消費量は少なくなりますが、残り湯を沸かし直す場合と比べてそれほど大きな差はありません。

手順

1 運転スイッチを押して「入」にする



表示例



» しくみ

- 運転ランプ点灯。

2 ふたの中のふろ温度スイッチを押して、お好みの温度に調節する



表示例



» しくみ

- 変更した温度は記憶します。
- 1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、46°C以上に上げるときは、1回ずつ押してください。

ふろ温度の目安

(°C)															
33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ						ふつう						あつめ			

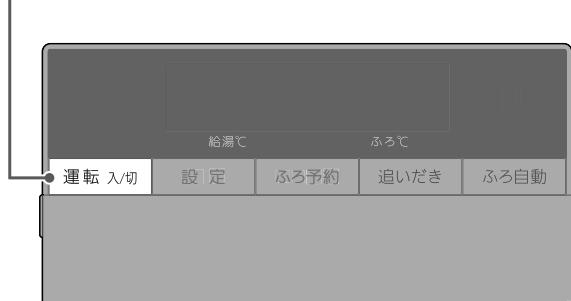
設定するふろ温度は目安です。
実際の沸き上がり温度と設定温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。

← ふろ温度の上限(最高温度)を設定できます(P29の番号20) →

沸き上がりのふろ湯量を調節する

手順

1 運転スイッチを押して「入」にする



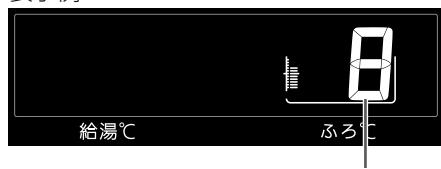
表示例



2 ふたの中のふろ湯量スイッチを押して、お好みの湯量に調節する



表示例



ふろ湯量 点滅

» しくみ

- 運転ランプ点灯。

» しくみ

- 変更した湯量は記憶します。
- 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

★ ヒント

- 設定したふろ湯量どおりに沸き上がらないのはなぜ？(機器本体編の取扱説明書「故障・異常かな？と思ったら」参照)

沸き上がりのふろ湯量を調節する

ふろ湯量の目安

【全自動タイプ】

ふろ湯量 表示	水位(目安)	
	一穴タイプ浴槽	二穴タイプ浴槽
11	48cm	53cm
10	46cm	51cm
9	44cm	49cm
8	42cm	47cm
7	40cm	45cm
6	38cm	43cm
5	36cm	41cm
4	34cm	39cm
3	32cm	37cm
2	30cm	35cm
1	28cm	33cm

浴槽の形状などによって、実際の水位と異なります。

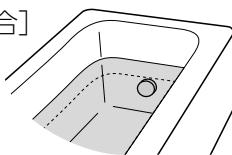
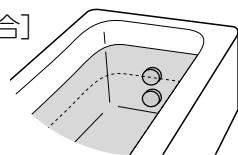
【自動タイプ】

ふろ湯量 表示	湯量 (目安)	浴槽の大きさ (目安)
11	330リットル	1600タイプ
10	300リットル	1400タイプ
9	270リットル	
8	245リットル	1200タイプ
7	220リットル	1100タイプ
6	200リットル	900タイプ
5	180リットル	800タイプ
4	165リットル	
3	150リットル	
2	140リットル	
1	130リットル	洋バス

□ = 初期設定(工場出荷時)

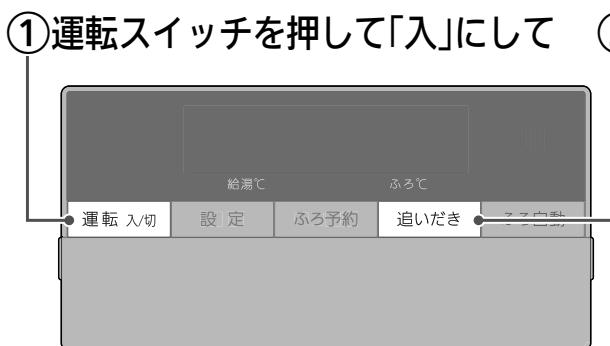
準備

お湯(水)の量を確認する

[一穴タイプ浴槽の場合]
循環アダプターの
上部より5cm以上[二穴タイプ浴槽の場合]
上部循環口の
中央より10cm以上

手順

1



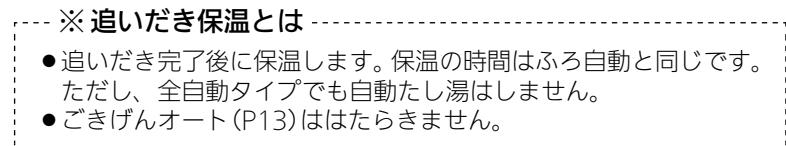
①運転スイッチを押して「入」にして

②追いだきスイッチを押して
「入」にする

追いだき後に「追いだき
保温※」をしたいときは
追いだきスイッチを
約2秒間長押しする
(ピッと鳴るまで)

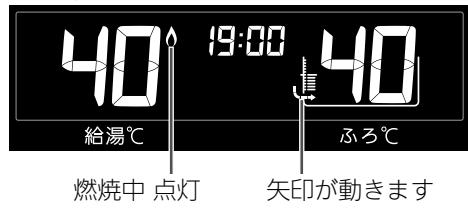
» しくみ

- 運転ランプ点灯。
- 追いだきランプ点灯。



【追いだき 開始】

表示例



燃焼中 点灯

矢印が動きます

【追いだき 完了】

» しくみ

- 追いだきランプ消灯。

長押しで追いだきした場合【追いだき保温】

» しくみ

- ふろ自動ランプ点灯。
- 燃焼中は炎マーク点灯。



■ 追いだきを途中でやめたいとき

追いだきスイッチを押して「切」にする

» しくみ

• 追いだきランプ消灯。

■ 追いだき完了後に追いだき保温をやめたいとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする

» しくみ

• ふろ自動ランプ消灯。

お知らせ

- 浴槽のお湯の温度+約1°Cまで沸かし、その時設定温度に達していなかった場合には、設定温度まで沸かします。それ以降は1回押すと1°C上がり、くりかえし押すと50°Cを上限に追いだきします。やけどに注意してください。
- ふろ自動ランプ点滅中は、追いだきをすることができません。
- 追いだきと給湯を同時に使うと、循環アダプターから出るお湯の温度が変化したり、沸き上がりが遅くなったりする場合があります。

手順

1

①運転スイッチを押して「入」にし

②ふたの中のたし湯スイッチを押して「入」にする

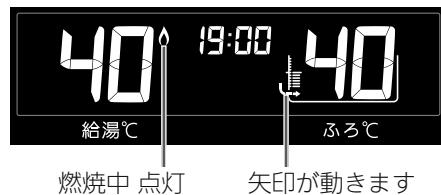


【たし湯開始】

表示例



約10秒後



燃焼中 点灯

矢印が動きます

たし湯量表示が点滅している間(約10秒間)は
ふろ湯量スイッチを押して、たし湯量が変更できます



【たし湯完了】

» しくみ

- 運転ランプ点灯。
- たし湯ランプ点灯。

» しくみ

- 設定したふろ湯度のお湯を、約20リットルたし湯します。

» しくみ

- 変更したたし湯量は記憶しません。
- 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

■ たし湯を途中でやめたいとき

たし湯スイッチを押して「切」にする

お知らせ

- たし湯中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- ふろ自動ランプ点滅中は、たし湯をすることできません。

» しくみ

- たし湯ランプ消灯。

おふろのお湯をぬるくする <たし水>

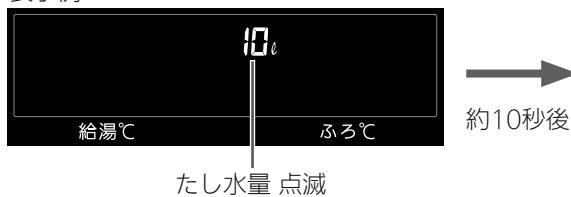
手順

- 1 ①運転スイッチを押して「入」にし
②ふたの中のたし水スイッチを押して「入」にする

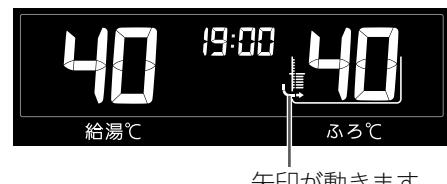


【たし水 開始】

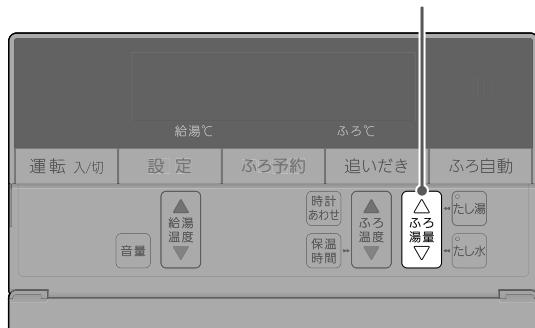
表示例



約10秒後



たし水量表示が点滅している間(約10秒間)は
ふろ湯量スイッチを押して、たし水量が変更できます



【たし水 完了】

» しくみ

- 運転ランプ点灯。
- たし水ランプ点灯。

» しくみ

- 水が約10リットル入り、その後約3リットルのお湯が入ります。(お湯が入るとき炎マーク点灯)

» しくみ

- 変更したたし水量は記憶しません。
- 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

■ たし水を途中でやめたいとき

たし水スイッチを押して「切」にする

お知らせ

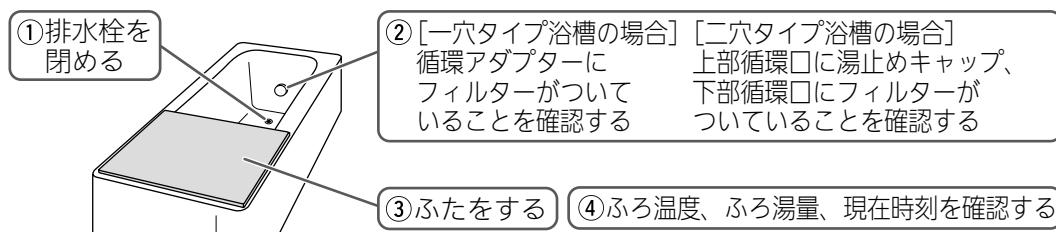
- たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- ふろ自動ランプ点滅中は、たし水をすることができません。

» しくみ

- たし水ランプ消灯。
- たし水を途中でやめても、約3リットルのお湯が入ります。(お湯が入るとき炎マーク点灯)

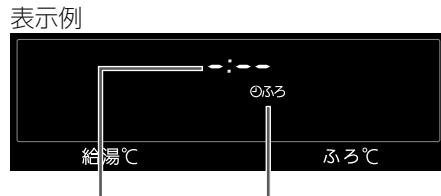
- お好みの時刻におふろを沸かすことができます。一度予約時刻を設定しておけば、ふろ予約スイッチを押すだけで毎回同じ時刻におふろが沸き上がります。
- 予約時刻(沸き上がり時刻)の約30分～60分前にふろ自動を開始するため、60分前までには予約してください。
- 残り湯があっても、ふろ予約できます。その場合の沸き上がり湯量は、P17「残り湯を沸かし直す場合」と同じになります。

準備



手順

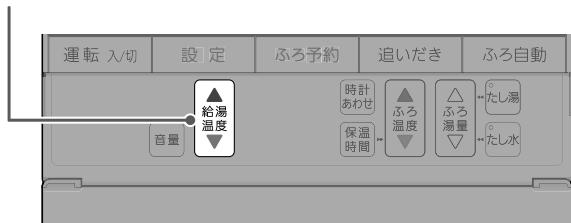
1 ふろ予約スイッチを押して「入」にする



» しくみ

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、予約できます。
- 「ピピピ」と鳴ったり、ふろ予約の設定画面にならないとき
→時計をあわせてください。(P10)

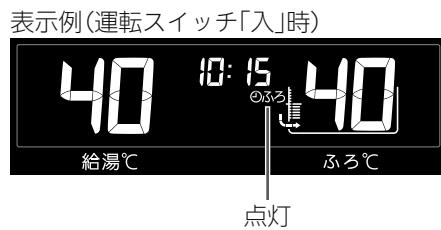
2 ふたの中の給湯温度スイッチを押して、沸き上がり時刻を設定する



» しくみ

- 一度押すごとに10分ずつ、長押しすると1時間ずつ変わります。
- 設定した予約時刻は記憶します。

3 ふろ予約スイッチを押す



! 注意

- ふろ予約を押さなければ予約されません。

【ふろ予約 完了】

【ふろ自動 開始】

予約した時刻におふろが沸き上がるよう、
約30分～60分前に開始します

【沸き上がり】**【自動保温・自動たし湯】**

※自動たし湯は全自動タイプのみ

» しくみ

- ふろ自動ランプ点滅。
- 燃焼中は炎マーク点灯。
- ふろ予約の場合は、入浴できる状態に近づいても音声でのお知らせはしません。

» しくみ

- ふろ自動ランプ点灯。
- ふろ予約マーク消灯。
- メロディでお知らせします。

» しくみ

- 燃焼中は炎マーク点灯。

■ ふろ自動が始まる前に、予約をやめたいとき

ふろ予約スイッチを押して、予約を解除する

» しくみ

- ふろ予約マーク消灯。

■ ふろ自動が始まったあとで、ふろ自動をやめたいとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする

» しくみ

- ふろ自動ランプ消灯。
- ふろ予約マーク消灯。
- ふろ予約スイッチでも「切」にすることができます。

お知らせ

- 前日などの残り湯(水)があるときや、ふろ自動が始まったあとでお湯を使ったときは、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。

ふろ配管クリーンについて

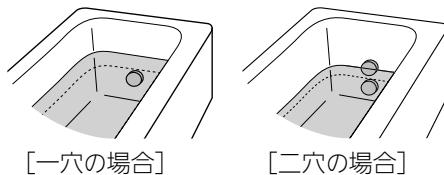
- 「ふろ配管クリーン」は、ふろ配管内に新しいお湯を流して、ふろ配管内の残り湯を押し出す機能です。

自動ふろ配管クリーン／全自動タイプのみ

1 排水栓を抜く前に、条件1～3をすべて満たしているか確認する

条件1 「ふろ自動」でおふろを沸かしましたか？

条件2 今、残り湯は循環アダプター（または下部循環口）の上部より5cm以上ありますか？



条件3 今、ふろ自動スイッチは「切」になっていますか？

すべての条件を満たさなければ、自動ふろ配管クリーンは作動しないので、手動ふろ配管クリーン(P28)でおこなってください。

2 運転スイッチを押して「入」にする

3 排水栓を抜く

- 次の場合は、条件が揃っていても自動ふろ配管クリーンがはたらかないことがあります。
 - ・給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いたとき。
 - ・排水スピードが遅いとき。（例：浴槽の排水口が詰まっているなど）
- 市販または洗濯機付属のふろ水ポンプなどで浴槽水をくみ上げた場合、浴槽水の減るスピードによっては、作動したりしなかったりすることがあります。

残り湯が循環アダプターまたは下部循環口付近になると【ふろ配管クリーン開始】

機器がふろ設定温度のお湯を約7リットル流して、ふろ配管内の残り湯を押し出し、自動的に止まります。



※残り湯が多いときなど、ふろ配管クリーンのお湯が出ているのが見えない場合もあります。

※途中でふろ配管クリーンをやめたいときは、運転スイッチを押して「切」にしてください。

» しくみ

- 「条件1」で、「ふろ自動」のあと追いかきしたり、運転スイッチを「切」にしても問題ありません。
- ふろ自動スイッチでのお湯はり終了のお知らせのあと、ふろポンプがしばらく回っています。ふろ自動スイッチを「切」にするのは、お知らせの約2分以上経過後にしてください。自動ふろ配管クリーンが作動しない場合があります。
- 「条件2」で、循環アダプター（または下部循環口）の上部より5cm以上残り湯があっても、一度循環アダプター（または下部循環口）より下になったあとで、たし湯操作をしたり給湯栓などからお湯を増やした場合は、作動しません。

手動ふろ配管クリーン／全自動タイプ・自動タイプ

- 全自動タイプで自動ふろ配管クリーンの条件を満たしていない場合や、自動タイプの場合は、浴槽の残り湯を排水してから、P28の番号3の手順で手動でおこなってください。
- たし湯やたし水の操作(P22,23)でも、ふろ配管内の残り湯をお湯または水で流すことができます。

お知らせ

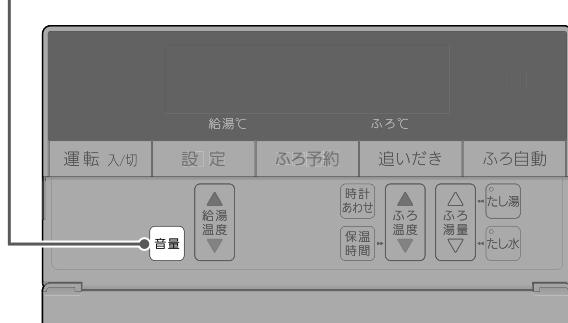
- 配管を洗浄する機能ではありませんが、日常のお手入れとしてふろ配管クリーンを使うと、湯あかはたまりにくくなります。
- ふろ配管クリーン中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ配管クリーンを中断します。お湯を使い終わると再開します。

リモコンの音量を変更する

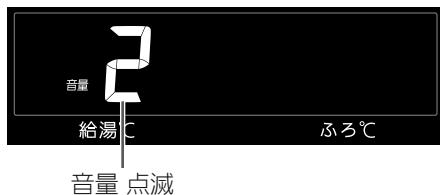
- リモコンの以下の音量が変わります。
 - スイッチを押したときに鳴る音(操作音)
 - 声によるお知らせ(音声ガイド)
 - メロディ

手順

1 ふたの中の音量スイッチを押す

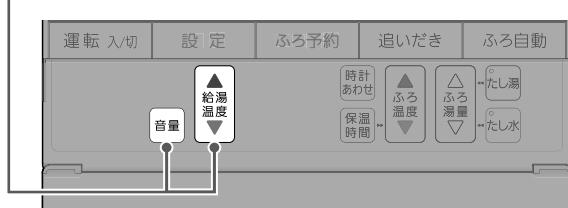


表示例



音量 点滅

2 音量スイッチまたは給湯温度スイッチを押して、音量を変更する

設定範囲
0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)

【音量変更 完了】

- 「声によるお知らせ(音声ガイド)」のみ消したいとき → P28の番号1
- 「沸き上がりのお知らせ」のみ消したいとき → P29の番号14

» しきみ

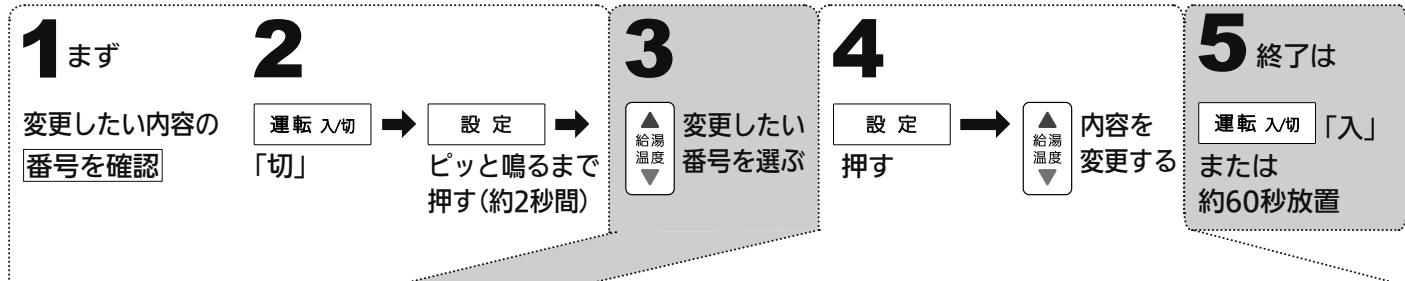
- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

» しきみ

- 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

使い勝手にあわせて設定を変更する

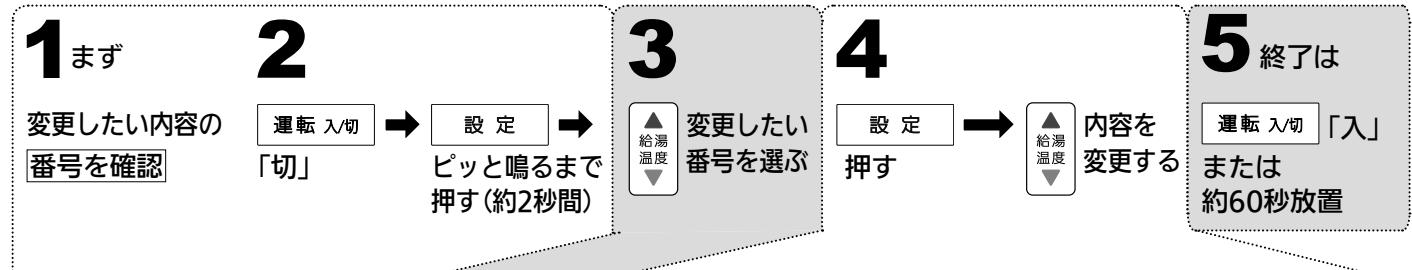
★：初期設定



声によるお知らせ(音声ガイド)を消したい	1	1 on	1 on 1 oF	on：あり★ oF：なし
表示の節電をやめたい 時計を いつも表示させたい	2	2 1	2 1 2 3	1：表示の節電をする★ 2：表示の節電をしない 3：表示の節電をしない/運転スイッチ「切」でも時計を表示する
ふろ配管クリーンを 手動でしたい	3	3 oF	3 oF △ 給湯 温度 ▼ 押す	すぐにふろ配管クリーン開始 (運転スイッチが「入」になります)
自動保温・自動たし湯の 時間を変更したい 自動保温・自動たし湯は いらない (自動たし湯は全自動タイプのみ)	4	4 4	4 0 4 9	0：沸き上がり後、自動保温・自動たし湯をしません 1～9：1～9時間 ★：4
【全自動タイプのみ】 自動ふろ配管クリーンを しないようにする (または、するようにする)	5	5 2	5 1 5 3	1：自動ふろ配管クリーンをする 運転スイッチ「切」時でも、自動ふろ配管クリーンをします。(この場合は水で流します) 2：運転スイッチ「入」時のみ、自動ふろ配管クリーンをする★ 3：自動ふろ配管クリーンをしない
【全自動タイプのみ】 沸き上がり後の自動たし湯をしたくない(したい)	6	6 on	6 on 6 oF	on：沸き上がり後、自動保温・自動たし湯をする★ oF：沸き上がり後、自動保温のみする
リモコンの音量を 変えたい	8	8 2	8 0 8 3	0：消音 1：小 2：中★ 3：大
給湯・シャワーの 温度を制限したい	11	11 60	11 32 11 60	上限の温度(°C)： 32、35、37～48(1°Cきざみ)、50、55、60★
少し熱めに 追いだきしたい	13	13 0	13 0 13 2	0：浴槽のお湯の温度+約1°Cまで追いだき★ 1：浴槽のお湯の温度+約2°Cまで追いだき 2：浴槽のお湯の温度+約3°Cまで追いだき

※それぞれの温度まで沸かした時点で設定温度に達していなかった場合には、設定温度まで沸かします。

★：初期設定



沸き上がりのお知らせを何度もしてほしい 沸き上がりのお知らせはいらない	14	14 1 14 0 14 2	0: お知らせをしない 1: お知らせを1回する★ 2: お知らせをくりかえす (1回目はメロディ+音声でお知らせ、その後約1分おきに「ピピピ」+音声を5回くりかえし) ※追いだき保温時の追いだき完了のお知らせも含みます。
追いだき完了のお知らせをしてほしい	15	15 oF	15 on 15 of on: お知らせをする of: お知らせをしない★
ユーザー設定を初期設定に戻したい	19	19 oF ▲ [給湯] を長押し (ピッと鳴るまで 約5秒間)	表示がonになり、初期設定に戻る ※番号5「自動ふろ配管クリーン」の設定は、初期設定には戻りません。 ※音量も初期設定に戻ります。
ふろ温度や沸き上がりの温度を制限したい	20	20 oF 20 33 20 48	oF: 上限の温度は50℃★ 33~48: 上限の温度は設定した値
呼び出し音の種類を変えたい	27	27 1 27 2	1: 呼び出し音1★ 2: 呼び出し音2 ※呼出スイッチ付きの増設リモコンがない場合でもこの表示は出ます。

使い勝手にあわせて設定を変更する

- 機器本体編の取扱説明書の内容も併せてお読みください。

リモコンの表示や画面など

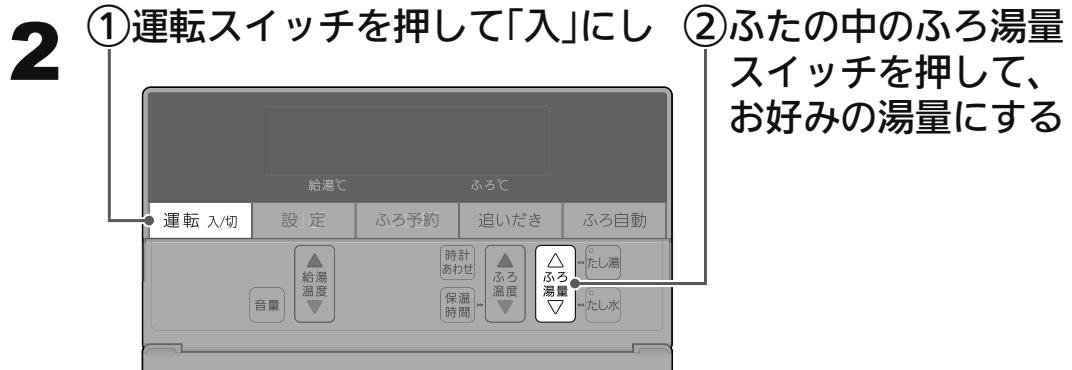
こんなときは	こんなことが考えられます	処置
運転ランプが点灯しない	停電している。	復旧を待つ。
	電源プラグが抜けている。	電源プラグの確認を。
時計表示が「ー：ーー」になっている	停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「ー：ーー」になる場合があります。	時計をあわせ直す。(P10)
表示の節電の状態にならない	ユーザー設定の番号2が「2」か「3」になっている。	P28
	以下の場合、表示の節電はしません。 ●給湯温度を60℃に設定中 ●ふろ自動ランプ点灯中 ●ふろ予約マーク点灯中	異常ではありません。
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(おふろの機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。	お湯を使ったり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
リモコンのスイッチを押しても、そのスイッチの動作をしないときがある	画面が暗くなっているとき(表示の節電中)にスイッチを押すと、音量スイッチなど、スイッチによっては表示の節電の解除のみするものがあります。	異常ではありません。
リモコンのスイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている	表面のビニールは保護シートです。はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。はがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。	気になる場合は保護シートをはがす。
リモコンに 氷 マークが点灯している	凍結予防のためポンプが作動しているときに点灯します。	異常ではありません。
リモコンの時計表示部に3桁の数字が点滅している	不具合が生じている可能性があります。	機器本体編の取扱説明書をご覧ください。

設定したふろ湯量にならないときは(水位のリセット)／全自動タイプのみ

機器本体編の取扱説明書「故障・異常かな?と思ったら：設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない」を確認しても、設定した湯量にならない場合は、下記の手順で水位のリセットをお試しください。
※水位のリセットには30分以上かかります。途中で止めると水位のリセットができません。

手順

1 沿槽のお湯(水)を空にしてから、排水栓を閉める



★ヒント
•湯量がわからない場合は「6」にしてください。

3 運転スイッチを押して「切」にする

4 たし湯スイッチとたし水スイッチを同時に長押しする (ピッと鳴るまで(約2秒間))



»しくみ
•自動的に運転スイッチとふろ自動スイッチが「入」になり、ふろ自動が始まります。

5 ふろ自動が完了するまでそのままにする 沸き上がるとメロディでお知らせします

!注意
•途中でふろ自動スイッチの「入」「切」などはしないでください。

6 ふろ自動の完了後、それでも湯量がおかしい場合は、 販売店または、もよりの大坂ガスに連絡してください

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

- サービスおよび保証は機器本体に準じますので、機器本体編の取扱説明書・保証書をご覧ください。
- この取扱説明書と機器本体編の取扱説明書の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
(故障表示の内容や処置については、機器本体編の取扱説明書をご覧ください)

リモコン音声一覧

●スイッチ操作をおこなったときの音声やスイッチ操作をしなくても出る音声について、一例を記載しています。

機器の動き	操作と条件	音声(抜粋)
運転「入」	運転スイッチ「入」	そのとき給湯温度が55℃以下だったら (運転入音)
		そのとき給湯温度が60℃だったら (運転入音)熱いお湯が出ます
時計あわせ	時計あわせスイッチを押す	押したとき 時刻が変更できます 給湯温度スイッチで変更してください
		時計あわせ完了 設定しました
お湯の温度変更	給湯温度スイッチで変更	給湯温度55℃以下に変更 給湯温度を○度に変更しました
		給湯温度60℃に変更 熱いお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
ふろ自動	ふろ自動スイッチ「入」	お湯はりをします おふろの栓の閉め忘れに注意してください
	沸き上がりが近づくと	(ピピピ)もうすぐおふろが沸きます
	沸き上がり	(沸き上がりメロディ)おふろが沸きました
保温時間変更	保温時間スイッチを押す	押したとき おふろの保温時間を変更できます
		1h~9hに変更すると 保温時間を○時間に変更しました
		○Fに変更すると 保温なしに変更しました
ふろ温度変更	ふろ温度スイッチで変更	おふろの温度を○度に変更しました
ふろ湯量変更	ふろ湯量スイッチで変更	おふろの湯量を変更できます
		おふろの湯量を○に変更しました
追いだき	追いだきスイッチ「入」	追いだきをします
	追いだきスイッチを長押し(追いだき保温)	追いだき後、保温します
たし湯	たし湯スイッチ「入」	たし湯をします
たし湯量変更	たし湯中に、 ふろ湯量スイッチで変更	湯量点滅が消えたあとに 押したとき たし湯の量が変更できます
		変更すると たし湯の量が変更されました
たし水	たし水スイッチ「入」	たし水をします
たし水量変更	たし水中に、 ふろ湯量スイッチで変更	湯量点滅が消えたあとに 押したとき たし水の量が変更できます
		変更すると たし水の量が変更されました
ふろ予約	ふろ予約スイッチ「入」	ふろ自動の予約ができます 給湯温度スイッチで変更してください
		時計あわせを していなかつたら (ピピピ)
	ふろ予約スイッチを押して予約完了	ふろ自動の予約を設定しました おふろの栓の閉め忘れに注意してください
	ふろ予約解除	ふろ自動の予約を解除しました
ふろ配管クリーン	開始時	おふろの配管クリーンを開始します
音量変更	音量スイッチを押すと	音量が変更できます
	音量スイッチまたは給湯温度スイッチで変更	音量を○に変更しました

設定範囲と初期設定

項目	初期設定	設定範囲
給湯温度 <°C>	40	32、35、37～48(1°Cきざみ)、50、55、60
ふろ温度 <°C>	40	33～48
保温時間 <h(時間)>	4	0F(保温なし)、1、2、3、4、5、6、7、8、9
ふろ湯量 ※	6	1～11
たし湯量 <リットル>	20	10、20、40、60、80、100
たし水量 <リットル>	10	10、20、30、40、50、60
リモコンの音量	2	0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)
時計表示	(未設定時)	— : --

※

ふろ湯量表示	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全自動タイプ (目安水位 : cm)	<一穴タイプ浴槽>	28	30	32	34	36	38	40	42	44	46
	<二穴タイプ浴槽>	33	35	37	39	41	43	45	47	49	51
自動タイプ (目安湯量 : リットル)	130	140	150	165	180	200	220	245	270	300	330

冬期の入浴について

- 冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響(ヒートショック)によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室をあたためるなどしてください。浴室をあたためるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽にふたをしないでお湯はりする方法もあります。